

平成29年12月25日



小田中だより

校訓 自主 自愛 至誠

尼崎市西川1-11-1
尼崎市立小田中学校
校長 増田 裕一

<http://www.ama-net.ed.jp/school/j07/>

平成29年を振り返り、新しい目標を

2学期の終業式を迎えました。今学期は、文化発表会をはじめ、1年生は宿泊学習、2年生はトライやるウィークなど大きな行事がありました。始業式では、「つなぐ」をテーマにチャレンジを続けることと行事をとおして人と人とのつながりを大切に成長することについて話しましたが、皆さんどうだったでしょうか。

さて、年が明けると3年生はいよいよ進路決定に向け自らを振り返り、懸命に努力が求められる3学期です。また、2年生は、生徒会と同様小田中学校のリーダーとして活躍が期待されますし、1年生は中学校生活に慣れてきた分、自ら考え自ら行動する自立が求められる3学期になります。

昔から「1年の計は元旦にあり」といいます。1年の最初にしっかりとした計画をたてることによってその1年を充実させることができるということです。中学生であれば、具体的な目標をたてることが良いと思います。例えば「1日に1時間は、勉強する（受験生はこれでは足りませんが）」「月間2冊は、本を読む」「日記をつける」「新聞を読む」など実現可能な目標が大切です。また、冬休みの生活についても大掃除を手伝うことやお正月の行事など家族と過ごす時間を大切にしたいと思えます。

1年間には節目がいくつかありますが、特に新年と新年度の4月を迎えるときは身の引き締まる思いがします。その節目ごとに過去の自分を振り返り反省し、新しい目標をしっかりと持ちたいと思えます。

人権について考えましょう

12月4日（月）から10日（日）まで人権週間でした。それに先立ち、11月25日（土）に尼崎市の「人権週間のつどい」が行われ、本校森田さんの人権作文が、最優秀賞を獲得し、表彰されたことは前号でお知らせしました。そのつどいの中で、徳田教育長が「人権というのは、水や空気と同じようなものです。それが守られている時は、何も感じないのですが、少なくなったり汚れたりすると人をすごく苦しくさせます。目には見えないけれども、とても重要なものです。」とたとえて話されました。

森田さんの人権作文は、兵庫県大会でも優秀賞を受賞しました。この作文で取り上げた「いじめの問題」は、皆さんのもっとも身近にある人権の問題ではないでしょうか。全国の学校でまた、地域でさまざまな取組を行っているにもかかわらず、残念なことはいじめのニュースを今年も耳にすることがありました。小田中学校においてもいじめは人権の侵害であると認識して、教員が組織的に対応する事としています。もし、自分が被害者になったり、友だちが被害者になった時には、必ず先生に相談してください。そして何よりも、一人一人がクラスやクラブの中で「からかいや嘲笑の対象にしてはいないか。」「ひとりぼっちをつくってはいないか。」「何気ない一言が人を傷つけてはいないか。」など気をつけ合うことが大切です。皆さんが、水や空気が少なくて苦しい思いをしている友だちにそっと寄り添える人であって欲しいと思えます。

本校でも12月1日（金）に心の教育・人権教育講演会を開催し、神戸市立工業高等専門学校副校長でロンドン2012パラリンピック水泳競技日本代表監督の寺田 雅裕先生をお迎えし、「人それぞれの能力を知ろう」という演題でお話を聞きました。

先生は、はじめに「あなたは、他人をどのような基準で判断しますか?」「自分にできるのにできない人に対してはどう感じる?」と問われました。人との違いを個性としてとらえることの大切さや自分にはないものを取り入れることの大切さをお話してくださいました。障がい者スポーツにおいても生まれつき障がいのある選手と生まれた後に障がい者になった選手の感じ方の違いや選手の努力の大変さをパラリンピック水泳競技日本代表選手のレース映像や選手皆さんの生い立ちなどを交え、具体的に説明してくださいました。



最後には、私たちに「目に見える能力で人を判断しない。」「可能性は今からいくらでもある。」「短所をなくすより、長所を伸ばそう。」というメッセージを贈ってくださいました。

生徒会役員選挙が行われました

12月8日（金）5校時生徒会役員候補者の立会演説会が開かれ、その後投票が行われました。立候補者20人の皆さんは小田中学校をより良い学校にするために決意し、選挙運動期間中は、朝の校門や昼の放送で投票の呼びかけ、そしてこの日は力のこもった演説をしてくださいました。敬意を表します。当選者は次の皆さんです。1月からの新執行部の活動をよろしくお祈りします。また、皆さんは自分たちが選んだリーダーです。生徒会活動にしっかりと協力しましょう。



生徒会長	山下	すず菜	副会長	吉田	一優
書記長	磯貝	七桜	副書記長	長廻	怜奈
風紀委員長	大畑	歩未	美化委員長	椛山	美優
文化委員長	山岡	月	体育委員長	中川	愛翔
図書委員長	栗畑	啓輝	放送委員長	前田	采耶
保健委員長	大橋	哲朗	（敬称略）		

校内研究授業を行いました

12月13日（水）6校時に増田教諭・松本教諭が校内研究授業を行いました。今年度は、アクティブラーニング（主体的・対話的で深い学び）をテーマにグループでの話し合い、質問、発表などを取り入れた学習活動の導入を視点に実施し、研究討議を行い、市教育委員会指導主事から指導助言をいただきました。

子どもたちは緊張しながらですが、楽しく授業に取り組み、互いに学び合う場面も多くみられました。これから先生たちも勉強です。



「ありがとう さようなら 思い出の校舎 開放デー」のお知らせ

平成30年4月に小田中学校は、旧小田南中学校跡地に建設中の新校舎へ移転します。

昭和33年4月に小田南中学校の校舎を借りてスタートした若草中学校でしたが、現在使用している校舎は、その年の9月に今の南校舎が竣工し、その後第5期の増築工事が昭和36年に竣工するまで工事が続けられたようです。（ちなみに昭和36年度の全校生徒数は1369人でした。）さらに昭和38年には体育館、昭和41年に特別教室が竣工し、今の形になりました。（若草中創立20周年記念誌から抜粋）

昨年度、この地でプレハブ校舎を建てて開校した小田中学校の卒業生を含め、数多くの卒業生がこの校舎で学び巣立ちました。そこで、平成30年1月20日（土）を「ありがとう さようなら 思い出の校舎 開放デー」として9:00～17:00の間、北校舎と南校舎を自由にご覧いただく機会を持ちます。当日は特別なイベントは行いませんが、保護者の皆様で卒業生の方、また地域の皆様、この機会に懐かしい教室を訪ねていただければと思います。

表彰・成績（敬称略）

全国人権作文コンテスト兵庫県大会	優秀賞	3年5組	森田	希々花					
平成29年度兵庫県中学校総合文化祭展覧会	書写の部		特選	3年1組	中村				
			入選	3年5組	中川	1年6組	比嘉		
第45回阪神中学校技術・家庭科研究大会	作品展								
表彰		3年1組	北川	3年2組	栗野	3年2組	東根	3年3組	笹部
		3年4組	坂手	3年5組	末吉	3年5組	中川	3年6組	豊川

1月の予定

9日	始業式	生徒会新役員委嘱式	10日	課題テスト	中央・専門委員会
17日	「1.17を忘れない」防災訓練		20日	「ありがとう さようなら 思い出の校舎 開放デー」	
26日	2年市内到達度調査		1年実力テスト		
27日	オープンスクール		1・2年生百人一首大会 新入生入学説明会		
29日	代休日		31日 1年歯科講演会		